

(非公募)

阿東ふるさと交流促進センター指定管理者候補者選定結果

1 施設の名称 阿東ふるさと交流促進センター

2 指定の期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日

3 指定管理者候補者特定団体名

団体名 NPOあとう

代表者 理事長 椎木 耕司

住 所 山口市阿東徳佐中3628番地

4 団体の概要

NPOあとうは、都市と中山間地域の交流を進めることで地域づくりに寄与することを目的に、阿東地域内の団体・個人を会員として設立されており、観光地及び観光施設管理事業の実施や都市農村交流事業、イベント運営・支援を通じて阿東地域の活性化に貢献しています。

5 非公募施設とした理由

当該施設は、都市と農村との交流を促進し、農業への親しみを醸成することによって、農業に対する理解と関心を高め、地域の活性化及び農業の振興に資することを目的として設置した施設であることから、地域の農業など地域の実情に精通し、地域住民への認知度の高い地域内の団体により管理運営を行うことが、当該施設の設置目的を達成する上で、より効率的であると判断しました。

6 審査の経過

選定方法(非公募)・仕様書等の決定	令和2年7月2日(木)
仕様書の配付	令和2年8月3日(月)
指定申請提出期間	令和2年9月17日(木) ～令和2年10月2日(金)
選定委員会による審査	令和2年10月13日(火)

7 審査の方法

(1) 選定委員会委員

福永 卓	山口市阿東総合支所長(委員長)
鶴岡 泰広	山口市阿東総合支所副総合支所長
河原 泰之	山口市阿東総合支所農林課長
西倉 慎顕	有識者(阿東地域の振興に関する識見を有するもの)

(2) 提出書類の確認

特定団体からの提出書類については、適正に記載されていることを確認しました。

(3) 特定団体ヒアリング

特定団体に対しヒアリングへの出席を求め、提案内容等についての説明及び質疑応答を行いました。

実施日 令和2年10月13日(火)

場 所 阿東地域交流センター 小ホール

(4) 審査内容

非公募による特定団体からの提案内容については、指定申請等の提出書類やヒアリングの内容に基づき、選定委員会において、公募施設と同様に選定基準〔別紙1〕に掲げる評価項目ごとに評価を行い、各委員の点数を合算したものを得点としました。

また、施設の更なるサービスの向上や効率的な運営等への努力の観点から、各委員の意見を付記して審査意見としました。

8 選定の概要

選定基準	配点	委員数	総配点	NPOあとう
利用者の公平性、平等性の確保	5	4	20	15
施設の効用の最大限の発揮	40	4	160	123
経費の縮減	15	4	60	43
管理運営を安定して行う人的、財政的能力	30	4	120	80
自主事業の実施	20	4	80	72
その他必要な事項	30	4	120	102
総計	140		560	435

9 審査意見

現在の指定管理者であるNPOあとうは、施設利用者の意見を取り入れ、安全で快適に過ごせることを優先し施設運営をされておられるところですが、当該施設の安定的な運営のためには、経費の節減努力と事業収入増加への取り組みが必須となります。この点、NPOあとうは経費節減のための具体的な計画や工夫を提案されており、また、施設利用料やイベント参加費増加を計画しておられ、厳しい中でも施設運営に熱意をもっておられます。

一方、都市農村交流事業への取り組みや、農業への関心を深めるための取り組み、更には地域団体と連携した取り組みについては、実績として自主事業を積極的に展開しておられ、交流人口や関係人口増加につながっていることは評価でき、近年の農村回帰への流れから適切にニーズを予測し、今後も活発な事業展開が期待できるところです。

今後は、阿東地域内での認知度をさらに高め、新しい人材の発掘を図るとともに、当該施設を最大限に活用し、これまで以上に地域住民を取り込んだ新しい事業展開をし、地域経済の活性化の一翼を担っていただくことを期待します。

以上、総合的に判断して、NPOあとうは阿東ふるさと交流促進センターの特定団体として必要な条件を満たしており、適当であるものと認めます。

別紙 1 指定管理者候補者選定基準

選 定 基 準	配点
① 利用者の公平性、平等性の確保 ・施設利用に関し、公平性を保つ考え方、方策を持っているか	5
② 施設の効用の最大限の発揮 ・設置目的を理解し、適応した管理運営の方針を持っているか ・トラブルや苦情処理への対応は適切か ・サービス向上を図るための取り組みは適切か ・利用者の増加を図るための取り組みは適切か ・利用者等への安全管理の配慮がなされているか ・施設の維持管理手法、体制が明確で、安全な計画がされているか	4 0
③ 経費の縮減 ・管理運営経費節減の具体的な計画や工夫が提案されているか ・管理運営経費の内容は適切か	1 5
④ 管理運営を安定して行う人的、財政的能力 ・安定的な運営が可能となる人員配置がされているか ・安定的な運営が可能な財務状況、経営状況であるか ・個人情報の適正な取り扱いが確保される見込みがあるか ・公の施設での管理運営の実績があり、評価されているか ・職員の指導育成・研修体制が整っているか ・安全管理や緊急時対応の体制や対処方法等を明らかにしているか	3 0
⑤ 自主事業の実施 ・都市農村交流を深める体験交流事業が実施されているか ・農業への関心を深める体験交流事業が実施されているか	2 0
⑥ その他必要な事項 ・地域活性化への熱意が感じられる団体であるか ・地域や地元関係団体等との連携、協働が行われるか ・事業収入等を活用し、指定管理料の抑制に努めているか	3 0
合 計	1 4 0